

# 平成16年度国土交通省標準歩掛改訂内容

## 測量業務編

- 経費比率改訂
  - ・ 測量業務全般に材料費、機械経費、通信運搬費の経費率（各費目の直接人件費に対する割合）の改訂
- 成果検定料金の適用
  - ・ 成果検定料金は「建設物価」等を参考にして計上するよう改訂。なお、地図作成等において、検定料金が地域条件等により区分されているものについては、その区分条件に応じた料金を使用する。
- 安全費の積算
  - ・ 安全費の算出定義を、当該測量業務を遂行するために安全対策上必要となる経費として、現場状況により、以下の（1）又は（2）により算定した額とするように算出基準の仕様改訂。
    - （1）当該地域の安全費率を用いて算出する。
    - （2）（1）により難しい場合及びくま対策ハンター、ハブ対策監視員及びこれに伴う機材等に係わる安全費として、現場状況に応じて積上げ計算により算出する。

## 地質調査業務編

- 土質分類法が「日本統一土質分類法」から「地盤材料の工学的分類法」に移行
  - ・ 地質調査の土質・岩分類の改訂

## 設計業務編

- 橋梁設計
  - ・ 道路橋示方書の「耐震設計編」の改訂に伴う歩掛追加
    - 「動的照査」<sub>1</sub>、「関係機関との協議資料作成」<sub>1</sub>、「現地踏査」<sub>1</sub>、「耐力照査」の歩掛追加
- 樋門・樋管設計
  - ・ 土木構造物設計マニュアル樋門編の制定に伴う歩掛改訂
- 河川水辺環境調査（河川空間利用実態調査）
  - ・ 河川水辺の国勢調査マニュアル（空間利用実態調査編）の改訂に伴う変更
  - ・ 「アンケート調査」を廃止